

真の東高生へ第一歩



新入生宿泊オリエンテーション ①

▲真剣に自学自習に取り組む生徒たち



▶長浜ドームを目指す生徒たち

自学自習は1コマ60分で行われ、生徒たちは黙々とそれぞれの課題に取り組んだ。自習中の会場内には鉛筆の音だけが響いていたが、休み時間

4月19日・20日に新入生宿泊オリエンテーションが行われた。1日目は『自主自学の精神』を持つことを目的に計4時間40分の自学自習が行われた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

スケジュール

4月19日		4月20日	
9:10	集合	6:00	起床
9:20	ガイダンス	6:45	朝食
11:40	昼食	8:40	講演会
13:05	自学自習	10:30	自学自習
18:10	夕食	12:30	昼食
19:30	パネル ディスカッション	14:30	レクリエーション
22:45	就寝	16:00	閉講式

になると生徒たちの和気あいあいとした話し声が聞かれた。池田ひなさん（1-2）は「自学自習を終えて、「みんなが話していなかったの、自分もやらなければいけないという気持ちになった」と感想を述べた。

2日目には鍵本聡先生による講演会『「見抜く力」を養う』が行われた。講演会では前日に出されていた課題の応用問題が出題された。問題は他の生徒と協力しなければ解けない問題であったため、生徒たちは友人たちとともに問題に取り組んだ。昼食の後は、生徒全員で長浜ドームに徒歩で向かった。今年も赤鬼ジャンパーが前もって配布されており、着用して長浜ドームに向かう生徒が多く見られた。

宿泊オリエンテーションを終えて、生徒たちは時間を守ろうとする心がけや自学自習の精神を学び、真の東高生になるための一歩を踏み出した。また「新しい友達ができて楽しく過ごせた」「クラスの仲が深まった」などの声も挙がった。